

児童朝会 校長の話 12月13日

先週の土曜日、5年生のビーチボール大会がありました。台東区内の他の小学校と戦いました。浅草小学校からは男女2チームずつでした。それぞれ2試合しましたが、2勝したチーム、1勝1敗したチーム、4チームとも1勝は挙げることができました。どのチームも、拾ってつなげて打ち込んで、チームワークが素晴らしかったです。失敗しても声をかけて励まし合って、競技しているチームも応援しているチームも一体になって戦っていました。コーチは保護者の方がやってくださいましたが、練習ではできなかったことが本番では全部できていた、と話していました。一生懸命練習して、心が一つになっていたからですね。後で、表彰します。

今日のお話です。11月に6年生が日光移動教室に2泊3日で行きました。4・5年生は宿泊行事ができないので日帰りで、4年生は東京の西のはしにある高尾山に登ってきました。5年生は来週、やはり東京の西のはしにある秋川へ、バーベキューをしに行きます。ところで、日帰りの旅行でどこまで出かけられると思いますか。何と、宇宙まで日帰り旅行ができます。

地球を出発して高度15kmまで45分かかります。そこでロケットを切り離して今度はロケットエンジンを発射させてマッハ3.3で宇宙まで行きます。高度80kmまで90秒で行きます。そこで無重力を4分間経験します。宇宙では体が空中にふわふわ浮きます。そしてロケットの中から



地球を眺めることができます。また90秒かかって下りてきて、高度21kmからグライダー飛行をして地球に着陸します。これで1時間半から2時間の宇宙旅行ができます。



今まで日本人で、宇宙飛行士としてロケットに乗って宇宙へ行った人はいませんが、お客さんとして宇宙旅行した人はいませんでした。

それが、12月8日、前澤友作さんが初めて宇宙旅行に出かけました。ロシアのロケットに乗って、9日には国際宇宙ステーションに到着し、1

2日間滞在するそうです。

今年、宇宙旅行をした人は世界で22人いるそうです。そして驚いたことに、宇宙旅行する人が泊まる宇宙ホテルをつくる計画があるそうで



す。450人泊まります。2027年には完成する予定なので6年後です。

また、旅行客を乗せる100人乗りのロケットも作る計画があります。そのロケットに乗ると、アメリカ

のニューヨークから中国の上海まで今飛行機で15時間かかりますが、それが何と39分

で行けてしまうそうです。ロケットの発射施設の予想図

があります。皆さんが大人になる頃には、宇宙旅行へ出

かけたり、ロケットで世界旅行に出かけたりする時代にな

るかも知れません。楽しい未来を想像するとわくわく

しますね。そんな未来が来て欲しいですね。

